

【めざす児童像】

- ・ 学び続ける子
- ・ 自分を好きになり仲間を信頼できる子
- ・ 役に立つ喜びを感じられる子

夢への一歩

平成27年10月26日

1「子どもは星」



どの子ども
子どもは星
みんなそれぞれがそれぞれの
光を放って輝いている
パチパチ まばたきしながら
子どもは自分の光を見てもらいたがっている
光をみてやろう
まばたきにこたえてやろう
光を見てもらえないと
子どもはまばたきをやめる
光を消しそうにしている星はないか
まばたきをやめそうにしている星はないか
光をみてやろう
まばたきにこたえてやろう
そして
天いっぱい
子どもの星をかがやかせよう

※今学期に入り、職員室隣の芝生を開放しました。すると、休み時間の度に子どもたちの歓声が聞こえてきます。小さな山からゴロゴロと転がる子どもがいます。前回り、後ろ回り、二人で手をにぎり横に転がる子どももいます。鬼ごっこをしている子ども、ただ走り回っている子ども、じっと静かに座っている子どももいます。芝生の他には何も遊び道具はありませんが、子どもたちは自分で遊びを発見し、思い思いに遊んでいるのです。

子どもたちの笑顔を見ていると心から幸せな気分になりました。

そんな時にふと、前記の詩を思い出しました。

子どもたちは、自分の光を見てもらいたがっています。その光を感じるのが、私たち大人の仕事です。

2 オープンスクール

辰美小学校は、「開かれた学校づくり」を目指して、

- ① 学校だよりの発行
- ② 授業ボランティアの取組
(授業の支援に地域の皆さんの協力を促す取組)
- ③ ふるさと探訪
(子どもたちが津井・丸山・阿那賀・伊加利の4地区を訪ね、ふるさとのよさを学ぶ取組)
- ④ 学校評議員・民生委員との協議会の開催等の取組を行っています。



その取組の一環として、本年度も以下の日程でオープンスクールを実施します。地域の皆様もぜひ日常の子どもたちの様子を御覧下さい。

10月28日(水) 9:30～12:30

10月29日(木) 9:30～12:30

10月30日(金) 13:30～14:15

なお、保護者の皆様には、別途親子ふれあい研修会の案内を配布いたします。

3 障がい者マーク (日本人のマナー意識)



昨年の夏休みのある日のことです。とある大型スーパーで、障がいがあり車いすを使用されている方が、駐車場の端の方から入店されている情景を目にしました。

駐車場には障がい者用駐車場が設置されています。にもかかわらず、障がいのある方が苦勞されている場面に出会い驚きました。

千葉県の調べによると、公的機関においてさえ障がい者用駐車場の8割は健常者が利用しているそうです。

今回の関東地方の豪雨災害に対して、ボランティアとして、復興を支援している方も日本人なら、障がいのある方に対する配慮の足りない行動をしているのも日本人です。

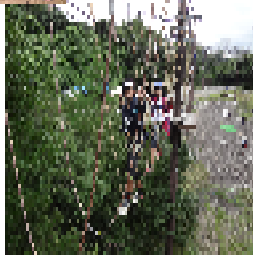
この通信を御覧になった皆さんに提案します。「混雑した駐車場においても、障がい者用駐車場には車は駐車しないこと。」行動することで日本人のマナーの良さを子どもたちに示していきませんか。

「故郷」という小説の中で、中国の小説家魯迅は次のように述べています。「もともと地上に道はない。歩く人が多くなれば、それが道となるのだ。」私たちの力で、よりよき道を創りませんか。

4 自然学校写真集



キャンプファイアー



スカイアドベンチャー



飯ごうすいはん



冒険の里

5 修学旅行写真集



出発式



外国語にチャレンジ



東大寺

もう一枚の写真は、個人情報関係で削除しました。